

県会議員 奥村のり子 の
読者ニュース

2016年11月27日 第243号
——奥村のり子生活相談所——
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場 1-11
☎ & F A X 073-427-7121
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp



一緒に考えませんか？

今、和歌山市では「伏
虎義務教育学校」の開校
に伴う各小学校の跡地利
用や市民会館・図書館な
どの建設にかかわる土地
利用など市民のくらしを
支え、ゆたかにするまち
づくりが必要です。
後援会員さんと一緒に
地域を回らせていただ
くことが多いのですが先
日も、きれいに整備され
た公園に写真のような看
板が掲示されていました。
あちこちの公園に掲
示されているということ
虎義務教育学校の元城北公園に
ボール遊びが大好き」とい
われていました。ボール遊
びは心身ともに健やかに育
つ環境づくりには欠かせな
いと思います。建設中の義
務教育学校の元城北公園に
は乳幼児用のプールがあり
ました。夏場には水遊びを
しながらコミュニケーション
の場になっていたと聞き
ました。子どもたちやお年
寄りの目線で街づくりを考
え、みなさんといっしょに
提言できればと思います。

内戦状態の南スーダン派兵は
憲法9条で築いた歴史を破壊

戦争法Ⅱ安保法制が成立してから1年2カ月、その具体化が始まりました。南スーダンPKO(国連平和維持活動)に参加する陸上自衛隊第11次派遣団の第1陣130人が20日午前青森空港から出発。12月14日には220人が出発する予定。部隊には自衛隊ではじめての新任務として、「駆けつけ警護」と「宿泊地共同防護」が付与。任務遂行の武器使用が閣議決定で可能になりました。「息子には無事でいてほしい」「彼と半年も別れるのはつらい。本当はすごく心配なんです」と隊員を見送る切実な声、飛行機が飛び立つと多くの女性たちがこらえていた涙をながします。連日、内戦状態の南スーダンなのに、隊員の家族には「安全」ばかり強調する政府。空港前で反対行動の61歳女性は「友人の息子が自衛隊員。南スーダンには方が一のため隊員用のひつぎを持っていくと聞きましたが、本当に無事で帰ってきてほしい」と。ひつぎを準備してまで新任務に就く無法ぶりに憤慨です。憲法9条のもと戦後71年、一人も「殺し殺されていない」歴史を破壊する行為です。

19日、派遣隊の壮行式で稲田朋美防衛相は、もしも南スーダンで隊員に何かあった場合は「私が責任とる」と発言したといいますが、命がかかっているのにどうやって責任とるのか。できもしない事をでまかせに発言するなど抗議したい。(編集室)

- のり子の週刊日誌「主なもの」
- 11月25日 市駅/吉宗像前宣伝、地域訪問、国保勉強会
 - 26日 会議、医療関係後援会、自治会懇親会
 - 27日 地域訪問、生活相談
 - 28日 国会議、河西無料生活相談
 - 29日 沖縄追悼式
 - 30日 沖縄視察
 - 12月 1日 市駅無料生活相談、国保勉強会

公園内でのボール遊び禁止の看板です。



自衛隊派兵反対で宣伝

「戦争法廃止」「南スーダンへ自衛隊送るな」とJR和歌山駅前新婦人の会の方と党県平和暮らし部長の坂口さんと訴えました。

19日のこの日は各地でスタンディングアピールが行われました。(写真右)



来年度予算要望書

共産党市議団は今、来年度の予算要望書の提出に取り組んでいます。総数60項目、次のような重点項目は市長と直接懇談します。
▼図書館構想の具体的計画内容を明らかに▼産廃の件は市長として反対の立場を内外に表明を▼介護保険の新総合事業は自己負担を増やさないよう国にも意見を上げる▼国保料の高い仕組みを改めるよう国へ働きかけを。基盤安定分と合わせて一人1万円の引き下げを▼旧同和对策の差別意識の解消とはどういうことか明らかに。事業は来年度からやめる▼投票率を上げるための施策の充実を。移動投票所をモデルケースとしてすすめる、などを要望します。

党市議団が来年度予算で要望書を提出



移動スーパーは軽トラックにたくさん日用品・食品を積み地域を回ります。HPで「和歌山市の移動スーパー」で検索すると情報がいっぱいです。

買い物支援の移動スーパー

最近知人から「3カ月の入院を経てやっと退院するが、今まで乗ってきたバイクを医師から止められた。買い物等不便になる」との話を聞きました。買い物支援や外出支援の充実は私の公約です。

民間の取り組みで買い物支援では移動スーパーやネット注文ができるスーパー等がありますが、まだ十分活用されていないように思います。市施策の外出支援「予約制乗り合いタクシー」も実現には至っていません。1日も早く施策が届くよう頑張りたいと思います。

党市議会議員
南畑さち代

